

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ことばの教室ことのは		
○保護者評価実施期間	令和 7年 2月 1日	～	令和 7年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 34
○従業者評価実施期間	令和 7年 2月 1日	～	令和 7年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1人ひとりの興味・関心に応じて、日々のプログラムを柔軟に変えていき、子ども達のやる気を引き出していく。	◎個々の気持ちに寄り添いながら、子ども達が自己決定できるように主体的な取り組みができるようにしている。	子ども達が自己決定ができるように、普段より子ども達の状態を職員間にて共有していく。
2	常に保護者と適宜情報共有を行い、子ども達の理解を深められるようにする。	◎日々療育の申し送りを行い、子ども達の課題の共通理解を図っている。 ◎必要に応じてミーティングを行い、保護者へのアドバイスを通して、こども達が前向きな気持ちを持てるようにする。	保護者と課題の共通理解と共に支援会議にて職員間でも共通理解にて子ども達の成長を促していく。
3	森に囲まれた見晴らしの良い高台にあり、虫取りや散策を行える環境にある。	◎虫取りをしたり、散歩に行ったりと、その日の子ども達の気持ちに合わせて、自由に課外活動のプログラムを取り入れている。 ◎個別の取り組み以外にも、小集団での課外活動の中でルールのある遊びを取り入れ、社会性を伸ばす取り組みを行っている。	社用車を活用して、近隣の公園での課外活動や地域のイベント等に参加を取り入れるようにしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団活動での取り組みが少ない。	個別活動での取り組みが充実している分、集団活動での取り組みが少なくなる。	◎園外活動や地域のイベント等へ参加して、地域交流の機会を作る。
2	環境整備が行き届いていない部分がある。	環境整備にかけられる時間が多くはない。	◎事業所内の環境整備ができていない箇所を把握して、日々、その個所の環境整備の時間を取り入れる。 ◎環境整備の目標をたてる。
3	外部の研修参加が少ない。	法人内にて情報共有や勉強会は定期的にあるが、研修に関する情報が少ない。	◎各種研修の情報収集を行い、職員にその情報を提供していく。 ◎事業所で必要と考えられる研修がある際には、適正に応じて、職員に研修参加を促す。